

延岡HOT NEWS

こんげするぞ！みやざき県北！！
～高速道路開通後の県北を考えるシンポ開催～

11月29日（土）延岡市や日向市の商工会議所等の方々の主催による「**こんげするぞ！みやざき県北！！**」と題し、東九州自動車道開通後の宮崎県北地域を考えるシンポジウムが開催され、県北内外から約350人が参加されました。

第1部の**基調講演**では、映像をつうじて地域づくりを実践している映画監督の錦織氏が、故郷の島根と宮崎の高速道路の現状を重ね合わせ、地方の良さの再発掘の必要性を訴えられました。また、東京中心の経済優先の視点についての問題性を指摘するなど、地方の視点から講演がありました。

第2部の**パネルディスカッション**では、東国原宮崎県知事・首藤延岡市長・錦織監督・佐伯市の「あまべ渡世大学」の橋本正恵学長の4人がパネラーとなり、活道会の吉玉代表幹事をコーディネーターに、パネリストがそれぞれの立場で今回のテーマについて意見交換がなされました。

東国原宮崎県知事は、県民一人一人の取り組みが地域力をつけるに**県民総力戦**の運動が重要など、県北住民の取り組みに期待を寄せる発言がありました。

首藤延岡市長は、国土形成計画で**基幹都市**に延岡が挙げられたことを、国からのエールだと思って頑張らなければならない、知事の発言に呼応し**市民総力戦**で行こうなど、力強い発言がありました。

当事務所では、高速道路整備後の地域活性化に役立てるよう活道会の検討や日豊海岸シーニックバイウェイ等を積極的に支援してまいります。

第1部 基調講演



第2部 パネルディスカッション

